

年頭のごあいさつ



議会議長

宇佐美 肇

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は市議会活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年は「弥富市」として合併3年目を迎え、これまでの助走から大きく飛躍する年であると考えております。

今、時代はまさに大きな転換期にあり、地方分権の推進をはじめ少子高齢化やグローバル化、情報化など、かつて経験したことのない新たな事態に日々直面し、地方行政の真価が問われる時代となりました。

このような中、本市は下水道事業をはじめ桜小学校のマンモス化問題、防災対策の推進など、課題が山積しております。市議会は行政と力を合わせ、皆さまのご意見に耳を傾けながら「住んでよかった」と心から実感できる、魅力あるまちづくりに懸命に取り組んでいく所存であります。

この2月には、合併後初めての市議会議員選挙があり、3月からは議員18名の体制でスタートいたします。より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、市民の皆さまのますますのご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。



▶1月7日から供用が開始された弥富中学校新校舎（鎌島地内）

主な内容

定例会の審議内容

議案質疑……………3
一般質問(16人)……4～19
やとみフラッシュ……20

表紙の説明

日本空手道晋武会による空手寒げいこが1月3日、木曾川河川敷で行われ、男女約200人が参加しました。

好天に恵まれましたが、水温は別。組み手などの後、木曾川に入った参加者は、冷たさに耐えつつ気合を入れてけいこに励んでいました。

